

令和5年度の本市の不登校児童生徒数は、小学校で前年度より129人増加し586人、中学校では127人増加し1,079人、小中学校合わせ256人増加し1,665人であったが令和6年7月に不登校対策の総合的なプランとなる「OITA COCOLO PLAN」を策定し取り組んだ結果、令和7年度は前年度より34人減少し1,592人(暫定値)となった。

安心して学べる 魅力ある学校づくり

★心理的負担の軽減を図る「スロースタートプログラム」の継続実施

- 学期始めの授業時数の軽減や授業進度の工夫
- 授業時間数や学校行事の見直し
- 中1部活動入部時期等の変更 など

★学習支援アプリを活用した授業配信と、課題や板書の配布

★校内教育支援ルームの設置と活用促進

- 「大分市不登校対応マニュアル (R7改訂版)」の教職員への周知徹底
- 「学校いじめ防止基本方針」に基づいた、いじめへの対応の強化
- 小中学校間の系統性を踏まえた連携強化
- 「人間関係づくりプログラム」の計画的な実施

小さなSOSの早期発見と対応

★不登校傾向のある小学校1年生児童への早期対応(幼保小連携など)

★一人1台端末を活用した「心の健康観察」の試行と検証

- 教育支援教室「フレンドリールーム」等、教育相談窓口の周知徹底
- 学級集団検査(hyper-QU)の結果を踏まえた児童生徒理解と教育相談
- スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等の専門家による支援とアドバイス
- 子ども家庭支援センターや児童相談所等の関係機関との連携強化
- 校内不登校対策委員会の定期的な開催
- 親の会等の開催による保護者との連携

多様な学びの場の確保

★1週間を通した「ふれすべ登校サポートプログラム」による個々の状況に応じた、魅力ある多様な学びの場の提供

ふれすべ(フレンドスペース)

- 月： イベントの事前授業等のオンライン配信
- 火： 自分の興味のある活動を選べる学びの場
地区公民館でのおでかけフレンドリールーム
- 水： 学びのふれすべ(ICTを活用した支援)
- 木： メタバース空間を活用した支援
地区公民館でのおでかけフレンドリールーム
- 金： 自分の興味のある活動を選べる学びの場

★魅力ある「ふれすべイベント」の実施

- のつはる少年自然の家での宿泊体験
- おおいた動物愛護センターの見学など

★スクールライフサポーターの小学校への配置による支援の拡充

★ICTを活用した支援

- 一人1台端末を活用した学習支援(学習支援アプリ、デジタルドリル等)
- メタバース空間を活用した支援
- メンタルフレンド(大学生)による支援
- 「学びの多様化学校」に関する調査研究
- フリースクール等、民間施設との連携
- 地域の団体やボランティアによる支援

★…重点的な取組 ●…継続的な取組

OICTA 大分市教育委員会
COCOLO PLAN

誰一人取り残されない 学びの保障 に向けた不登校対策